

熊谷市立中学校「いじめ撲滅宣言」

【前文】

あなたのいる場所は、本当に心から楽しいと思える場所ですか？
 私たちは、一人一人が互いに認め合い、安心してさわやかな学校生活を送るために「いじめは絶対に許さない」という強い決意のもと、いじめ撲滅に徹底的に取り組むことを今ここに宣言します。

【いじめているあなたへ】

私たちは、いじめは絶対許しません。あなたがいじめていい理由なんてどこにもありません。自分、相手、そして周りの人のためにも、今すぐにやめましょう。そして二度と繰り返さないためにも、いじめている相手にすぐに謝りましょう。

【いじめられているあなたへ】

「負けないで！」あなたは、全然悪くない。我慢しないで、勇気を出して私たち、周りの仲間、家族、先生に相談しましょう。「告げて（チクって）」いいのです。あなたを支えてくれる人は必ずいます。

【いじめを見ているあなたへ】

いじめをただ見ているあなたも、いじめている人と同じです。いじめを見たり聞いたりしたら、勇気を出して「それはいじめだよ」と口に出し、止めさせましょう。もし、それができなければ、私たち、仲間、先生や身近な大人に「告げて（チクって）」ください。

【まわりの大人の皆さんへ】

私たちの小さなSOSに気づいてくれますか？私たちの行動一つ一つに関心を持ってください。そして、いざという時、私たちを守ってください。お願いします。

(平成26年2月13日作成)

この宣言は、市内16中学校の代表生徒が集まり、作成したものです。

市内全ての中学校の生徒会が宣言しました



子供たちが変化の激しいこれからの社会を生きるため、「確かな学力」を身に付け、生きる力をはぐくむ教育の推進に取り組み、学力日本一を目指します。本市では、一般的な学力調査によって測定できる、いわゆる「知力」だけを学力とはとらえていません。思いやりの心などの「徳力」や、投力や走力などの「体力」も広い意味での学力であり、まさに「知・徳・体」のバランスのとれた力のことです。そこで、子供たちの学力をバランスよく伸ばしていくために、各学校では具体的な取組みを推進します。

また、これらの力を育成するための土台として、本市では、「熊谷の子どもたちは、これができます！『4つの実践』と『3減運動』」に引き続き積極的に取り組めます。大人が手本となり、学校・家庭・地域が一体となって推進してまいります。ご協力をお願いいたします。

熊谷教育の原点(幡羅高等学校「家庭心得」から)
 「教育の道は、家庭の教えで芽を出し、学校の教えで花が咲き、世間の教えで実を結ぶ」
 これは、教育の原点とも言うべき、市内弥藤吾にあった「幡羅高等小学校」の保護者宛の通知「家庭心得」(明治三十一年)にある言葉です。
 本市では、これを熊谷教育の羅針盤と位置付け、教育施策を推進しています。

学力向上対策を推進し、
「学力日本一」を目指します
 (確かな学力を身に付け「生きる力」をはぐくむ教育の推進)

子供たちがよりよく生きるための道徳的実践力を養っていきます。「こころは誰にも見えないけれど、こころづかいは見える」という言葉のとおり、行為に表すことが価値あることとして、道徳的実践力の「見える化」に取り組みます。

【具体的な取組み】

- ・家庭や地域と連携した体験活動
- ・考えや気持ちを言葉や行動に表す授業
- ・積極的な授業公開、ゲストティーチャーの活用



運動の特性や楽しさを味わわせる授業を行い、子供たちの体力と運動技能を高め、体力向上に取り組みます。

【具体的な取組み】

- ・明確な個人目標への挑戦
- ・運動量を増やし、汗をかかせる授業
- ・生活習慣の改善、食育の充実
- ・外部指導者の活用による部活動の充実



学習内容を明確にした授業を行い、子供たちに「わかった」「できた」「ほめられた」という体験を積み重ねていきます。さらに学力向上補助員を58名から73名に増員し、一人一人に応じた、きめ細かな指導の充実に取り組みます。

【具体的な取組み】

- ・学力向上テキストの配布・活用
- ・学力向上のための問題集の活用
- ・教師の指導力を高める研修の充実



教育に関する3つの達成目標結果

【学力向上】「読む・書く・計算」の基礎・基本の徹底を図るために、実態に応じて授業改善や繰り返し学習、漢字検定や計算(数学)検定などを実施しています。

	市・県別	23年度	24年度	25年度
小学校	市正答率	97.9	98.7	98.7
	県正答率	95.6	96.3	96.3
中学校	市正答率	93.8	93.1	93.5
	県正答率	92.1	91.8	91.6

【毎日、必ず朝食を食べる割合】基本的な生活習慣の確立を目指す「4つの実践」の取組みの一つである「朝食の摂取」と学力は相関関係にあります。

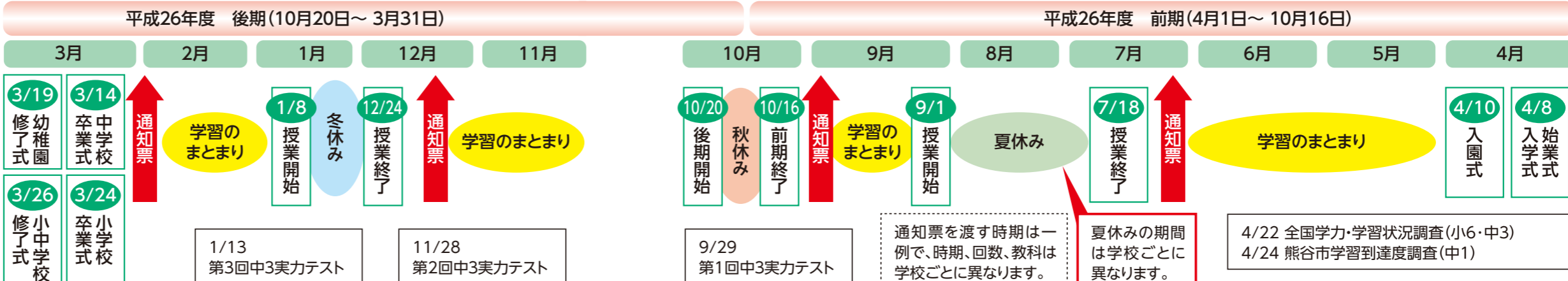
	23年度	24年度	25年度
市全体	92.6	92.6	92.7

【体力向上】新体力テストの8種目の点数の合計によりA～Eの5段階に分け、その中のA～Cの割合を示しています。

	目標値	23年度	24年度	25年度
小学校	80.0	82.4	82.5	82.5
中学校	85.0	83.6	84.9	83.9

一人で悩まず、ご相談ください

◆教育相談窓口(内線551)
相談内容
 ・不登校、非行、問題行動、いじめ
 ・障害、発達遅れ
 ・児童生徒の教育
相談方法
 ・面談相談または電話の相談
 相談日：月曜日～金曜日
 (9時30分～16時30分)





全国大会でも活躍を!

3月5日、埼玉県の代表に選ばれた4人の選手が、「文部科学大臣旗争奪はまなす杯第8回全国中学生空手道選抜大会」出場にあたり、市長を表敬訪問しました。選手達は全国大会での抱負を語りました。



伝統の大縁日

2月25日、文殊寺の大縁日が行われました。文殊寺は、「三人寄れば文殊の知恵」のことわざにあるように、知恵をつかさどる文殊菩薩を本尊とする寺院で、「野原の文殊さま」として親しまれています。



わっしょい! わっしょい!

3月9日、小江川獅子祭が開催され、神輿に担がれたお獅子様が地区内を巡りました。担ぎ手の元気なかけ声を聞きつけた地域の人々は、笑顔で神輿に集まり、お獅子様をなでて家内安全等を祈っていました。



100年後の子どもたちのために

熊谷市ムサトミヨをまもる会がユネスコ未来遺産運動「第5回プロジェクト未来遺産」に登録され、2月22日に伝達式が行われました。当会の活動が、次世代に継承されるべきものとして評価され、埼玉県内で初の受賞となりました。



全日本バドミントン選手権大会出場決定!

2月25日、「第39回全日本バドミントン選手権関東支部大会」に出場し、ペア小学生の部で4位に入賞した、桜木小学校6年生の青木瑞葉さんと河南花音さんが市長を訪問し、全国大会への出場が決定したことを報告しました。



県営熊谷ラグビー場でのワールドカップ開催に向けて

3月3日、富岡市長をはじめとするラグビーワールドカップ2019埼玉招致委員会のメンバーが、上田清司埼玉県知事を訪れ、より強力な新しい組織の設立並びにガイドラインに沿った施設の整備等について要望書を提出しました。



雨空をダンスで吹き飛ばせ!

3月1日、妻沼グライダー滑空場で熊谷めめグライダーフェスタ2014が開催されました。当日は、雨でグライダーが飛行できませんでしたが、吟子鍋で体が温まり、子ども達も元気に野外コンサートを行いました。



災害時協定が締結されました

2月14日に東京電力株式会社(写真左)、2月21日に社会福祉法人武蔵野ユートピアダイアナクラブ(写真右)と災害時の協力関係を築くため、協定が締結されました。



防犯のまちづくりに関する協定を締結

2月25日、埼玉北部ヤクルト販売株式会社との間で「熊谷市防犯のまちづくりに関する協定」を締結し、市長応接室にて調印式が行われました。



目立って安全! ランドセルカバー贈呈式

2月24日、市立上須戸保育所で、交通安全ランドセルカバー贈呈式が行われました。4月から小学生になる皆さんが、黄色いカバーをつけたランドセルを背負って、元気に登校します。



女性のチャレンジショップオープン

3月1日、妻沼の空きテナントを利用した集合店舗「虹色ハウス sugar」がオープンしました。熊谷妻沼手づくり市を参考に4店舗がオープンし、将来ここから独立して素敵なお店の開店を目指します。

【お詫びと訂正】
市報3月号表紙と2ページに誤りがありましたのでお詫びして訂正いたします。

●表紙の目次	(誤)ムサトミヨとともに	(正)ムサトミヨとともに
●2ページ1行目	(誤)硬骨魚綱	(正)硬骨魚綱
●2ページ左下表	(誤)トビウオ科	(正)トグウオ科

おたよりパレット

市報クイズ2月号で寄せられたご意見を紹介します。

テーマ
お勧めのお花見スポット

冬の寒い時期を経て、つぼみの開いた花々はとても美しいですね。皆さん、春の陽気を感じながらのお花見を楽しみにしているようです。おたよりパレットは、市ホームページ <http://www.city.kumagaya.lg.jp/>でも、更に詳しく紹介しています。

- 熊谷でお花見と言えば、荒川の桜堤ですね。毎年土手一帯がピンクに染まるのを楽しみにしています。(20代・女性)
- 玉作水門から桜リバーサイドパークの桜です。毎年花の数が増えていく桜並木の中、愛犬の散歩に行くのが楽しみです。(30代・女性)
- お勧めのお花見スポットは、熊谷さくら運動公園です。家族と桜を見ながら手作り弁当を食べると幸せを感じます。(60代・女性)
- 大麻生駅のそばの土手に咲いている桜と菜の花です。土手を歩きながら桜を見ると、目の高さと同じで圧倒されます。人もあまりなく、ゆっくりと散歩しながら楽しめます。(30代・女性)
- 熊谷市西別府の別府沼公園がいいです。グラウンドを囲むようにソメイヨシノが咲き、道路をはさんだ日本庭園側には可愛いしだれ桜が。また、小高い丘には色濃いボタン桜が咲きます。きれいですよ。(50代・女性)

読んで当てよう 市報クイズ

今月のテーマ「熊谷の特産品」にいただいたコメントは、「おたよりパレット」や市ホームページで紹介させていただく場合があります。

応募方法
ハガキまたはEメールに、クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号・今月のテーマ「熊谷の特産品」のコメントを必ず記入し、4月23日(水)までにご応募ください(一人につき一通)。
※コメントがないものは無効となります。
《応募先》〒360-8601 宮町二丁目47番地1 熊谷市広報広聴課
☐ kohokocho@city.kumagaya.lg.jp
※なお、市内の商店・企業を知っていただくという趣旨で、当選者にはプレゼント引換券をお送りしますので、お店でご使用ください。当選者の発表は、プレゼント引換券の発送をもって代えさせていただきます。

2月号の正解 ①フォックス ②ゆうゆう 応募総数70通中、正解68通

今月の問題
次の□に入ることばを、それぞれお答えください。
①スマイルde □時計の写真とモデルを募集します。
②平成26年度は□つの市民協働「熊谷の力」事業を実施します。

今月のプレゼント
ピッツァブリマヴェーラご提供の、辛みそネギ・コンマヨ・トマトソースの3種類の中から好きなピザ1種類を、正解者の中から抽選で10人に提供します。
所在地:石原631-13(ナビ検索では「石原631-10」)
電話:048-526-0189

市報クイズでは、プレゼントを提供していただける商店・企業等を募集しています。詳しくは、広報広聴課 ☎内線212までお問合せください。